



みつる かじむら 充

市政レポート

まず地域、まず暮らし。

平成22年8月 第18号

討議資料

発行 自民党泉区連合支部

〒245-0013

横浜市泉区中田東3-16-1

TEL045 (806) 1051

FAX045 (806) 1053

泉区民の満足度と要望

横浜市では、市民の市政への満足度と要望に付いて、昭和四七年（一九七二年）から三十七年間に渡り「横浜市民意識調査」を通じて調査・発表しております。私達泉区民の昨年の満足度は、

- 一位 バス・地下鉄などの便 五二・六%
- 二位 ごみの分別収集、リサイクル 三三・二%
- 三位 最寄駅周辺の整備 二二・六%
- 四位 良質な水の確保や安定供給 二一・一%
- 五位 通勤・通学・買い物道路や

歩道の整備

一六・八%

と回答（複数回答）されております。また要望については、

- 一位 病院や救急医療など地域医療 三六・三%
- 二位 防犯対策 三〇・五%
- 三位 高齢者福祉 二九・五%
- 四位 ごみの不法投棄対策や街の美化 二七・四%
- 五位 保育など子育て支援や保護を

要する児童への援助

二五・三%

となっております。そして今年も今まさに市内在住者三千人を対象として六月を目処に調査員が回収に回っており、平成二三年一月ごろに報告される予定となっております。

私も日頃の活動を通して市民の皆様への要望については、調査結果のとおりだと思えます。しかしながら、この調査に現れない多様な要望、浸水問題

・道路歩道問題・防犯灯・教育問題等まだまだたくさんありますので、アンテナを高くして活動してまいります。
「市民意識調査より

「泉区に即戦力」

◎ 前横浜市会議員(3期)

◎ 横浜市会での各委員会委員長

◎ 自民党横浜市連での政務調査会長(2期4年)

プロフィール : 生年月日: 昭和24年3月2日 国立群馬工業高等専門学校 卒

日本コロムビア・相鉄建設・すが義偉(現衆議院議員)事務所長

梶村 充 Twitter (日々つぶやいています) ホームページ www.m-kajimura.com から

ご意見をお寄せください E-mail office@m-kajimura.com FAX 045 (806) 1053

泉区の即戦力

かじむら 充 の実行！！

深谷通信隊の跡地利用を推進します

平成16年10月に返還方針が合意された深谷通信隊は直径約1kmの首都圏における大変貴重な大規模空間資源です。

平成21年度に実施された「跡地利用アイデアコンペ」の作品を参考に、区民の皆様笑顔が溢れる泉区らしい自然豊かな空間を目指すとともに、早期返還の実現を求めて強く訴えてまいります。

緑園地区中学校の設置の実現

緑園地域には、緑園東・西小学校の卒業生を受け入れる中学校がありません。そのため学区内中学校には進学せず、横浜市の中でも一番の大きな比率で私立中学校へ進学をしているというのが現状であります。

地域では中学校建設の必要性を求める声が増しに広がっております。

適正な教育環境の整備や教育力の向上、コミュニティーハウスを併設することによる地域交流の発展、また大規模災害における医療拠点の確保等を目指し、地域の皆様の中学校建設を求める声をカタチにしていきます。

農業の振興と地産地消の促進

平成21年4月、下飯田町のNTT物流センターの跡地に、泉ファーマーズマーケット“ハマツ子”が地元農協の皆様と行政がタッグを組んで開設されました。泉区におきましては市内最大の耕地面積を有するなど農業が区を代表する産業になっております。

その農産物を直売することにより、地産地消を促し、輸送を無くすことによるCO2の抑制をはじめとする温暖化対策への取り組み、無駄なコストの削減による地元農業の振興、また地域交流にも重要な役割を担っております。

今後はさらに地産地消の重要性を区民の皆様により知っていただくための啓発活動とともに直売所の増設など新たな取り組みをしてまいります。